



桃山学院大学
St. Andrew's University

2022年10月14日

報道関係各社 御中

学生が社会課題解決に向けて挑戦

最新のテクノロジーを活用した新規ビジネスとは
【 桃山学院大学 × NEC 】

10月19日(水) 9:40~12:50

【本件ポイント】

- ◎桃山学院大学ビジネスデザイン学部では、実践教育に重点を置き、産業界と連携しながらチームで新しいビジネスの仕組みをつくる学びを実施しています。
- ◎2022年度秋学期は日本電気株式会社（以下、「NEC」という。）と産学連携してPBL（Project Based Learning:課題解決型授業）を対面で実施しています。
- ◎同学部2年次の学生たちが同社の社員と共に約4ヶ月間をかけ、社会課題の解決に向けて最新テクノロジーを活用した新規ビジネスの立案に取り組みます。
- ◎10月19日(水)9:40からの授業では、学生たちが企業から与えられたテーマをもとに、社会課題解決のストーリー案を策定し、同社の社員との意見交換を行います。
- ◎対面による授業風景等の撮影、教員、学生へのインタビュー等の個別対応が可能です。

GOOD DESIGN AWARD 2021



（あべのBDL）



（PBL授業の様子※イメージ）

【詳細】

桃山学院大学（大阪府和泉市、学長：中野瑞彦、2022年5月1日時点：学生数6,727人）ビジネスデザイン学部では、70を超える企業・行政・団体と連携し、学生、教員、企業の社員がビジネスの視点から社会課題を解決するための新しい仕組みを考える実践的な学びを実施しています。

2022年度秋学期に実施するPBL（Project Based Learning:課題解決型授業）では、NECと産学連携し社会課題の解決に取り組みます。

今回、学生たちは同社が掲げる「5つの目指す社会像」（Environment/資源・環境、City/街・都市づくり、Communication/通信・共感、Business/産業・仕事、Life/人・暮らし）の中からテーマを自由に選択し、最新のテ

クノロジーを用いながら、社会課題の解決に資する新しいビジネスの提案に挑みます。

10月19日(水)の授業では、学生たちが企業から与えられたテーマに沿った目指す社会の形や、その社会を実現するために解決すべき問題と課題などについて、同社社員と意見交換を行います。

あべのBDLは、延床面積約6,700㎡のビル型キャンパスであり、十分なソーシャルディスタンスを確保、サーモグラフィ検温チェック、マスク等の着用、教場の消毒・除菌・清掃、看護師の常駐など、感染症対策を十分に講じたうえで対面授業を実施しています。また、キャンパス内は従来の教場イメージではなく、新たなビジネスを生み出すための学びの空間として近年企業等でワーキングスペースとしても取り入れられている、交流と共創を促す最新のフロア設計となっています。そのような環境が評価され、聖テモテ館は2021年グッドデザイン賞を受賞しています。

【授業に関する詳細】

科目名 : PBL 応用Ⅱ (ビジネスデザイン実践科目)

対象学生 : 2年次生 (220名)

連携企業社員の参加日程 : 2022年10月19日(水) 9:40~12:50 (企業との意見交換)

2022年11月9日(水) 9:40~12:50 (中間発表①)

2022年11月30日(水) 9:40~12:50 (企業との意見交換)

2022年12月14日(水) 9:40~12:50 (中間発表②)

2023年1月11日(水) 9:40~12:50 (最終発表会予選)

2023年1月18日(水) 9:40~12:50 (最終発表会本選)

連携企業 : NEC

実施場所 : 桃山学院大学あべのBDL (ビジネスデザイン・ラボ)

住所 : 大阪市阿倍野区昭和町3-1-57 聖テモテ館4階~9階

※上記日程において、本学学生や関係者への取材が可能です。

なお、上記日程以外で取材をご希望の場合は、以下の連絡先までご相談ください。

【連絡先】 学校法人桃山学院 経営企画課広報室

TEL : 0725-92-7026

E-mail : koho09@andrew.ac.jp

ビジネスデザイン学部に関する、各種ムービーは各QRよりご確認ください。



(ビジネスデザイン学部紹介ムービー)



(UCC コーヒー® ロアッシュが様とのオンライン PBL ムービー)

以上